

<p style="text-align: center;">特別研究 (Research Projects)</p>	<p style="text-align: center;">2 年・通年・10 単位・必修 電子情報工学専攻 担当 特別研究担当教員</p>	
	<p style="text-align: center;">〔システム創成工学教育プログラム 学習・教育目標〕 D-2 (70%), C-1 (15%), D-1 (15%)</p>	<p style="text-align: center;">〔JABEE 基準〕 g, i, f, d-2a, e, h</p>
<p>〔講義の目的〕 専攻科教育の主な狙いである、目標設定から達成まで一貫して遂行できる研究開発能力を持つ技術者の育成を目標に、本科で実施した卒業研究の経験を基礎に、専攻科 1 年次の工学基礎研究または地域創生工学研究の経験を基礎に、より高度な個別研究を行う。このためには、自主的な研究への取り組みが特に肝要となり、研究テーマの設定にあたっては学生の工学的興味をできる限り尊重し、教員から指示されたテーマの他に企業との共同研究をはじめ委託研究や実用化を含めた幅広い分野から選定</p>		
<p>〔講義の概要〕 研究成果は、最終 1 回の発表会を実施し、最終的に論文としてまとめさせる。また、この過程を通じて論文作成やプレゼンテーションの技術を実践指導すると共に、学会発表についても支援する。</p>		
<p>〔履修上の留意点〕 特別研究の意義を十分認識し、研究計画に基づいて自主的、積極的に進めること。また、研究テーマに関連した国内外の文献調査を積極的に行うと共に、常に進捗状況を指導教員に報告し、十分な討論を行うこと。</p>		
<p>〔到達目標〕 自ら研究計画を立案、実施し、研究成果を論文にまとめて発表会（公開）において報告する。</p>		
<p>〔自己学習〕 自己の研究に関わる各種参考書や国内外の論文を精読すること。</p>		
<p>〔評価方法〕 成績評価は、(1) 研究に対する取り組み (30%)、(2) 研究論文 (40%)、(3) 研究発表 (30%) の総合評価により行う。 (1) については、研究への準備、実施状況を総合的に評価する。 (2) については、論文内容、文章構成、図表や式の表現等について総合評価する。 (3) については、発表準備、発表内容、質疑応答の的確性等について総合評価する。</p>		
<p>〔教科書〕 特になし。</p> <p>〔補助教材・参考書〕 研究テーマに関連した各種参考書および国内外の文献。</p>		
<p>〔関連科目〕 システムデザイン演習、研究力向上セミナーI,II (情報系) 工学基礎研究、地域創生工学研究、本科の卒業研究</p>		

授業計画

週	授業内容・方法	到達目標	自己評価*
1 週	実験、プログラミング	プログラムを作成し、実験を実施することができる。	
2 週	実験、プログラミング	プログラムを作成し、実験を実施することができる。	
3 週	実験、プログラミング	プログラムを作成し、実験を実施することができる。	
4 週	進捗状況確認	進捗状況を確認し、プロトタイプの作成を計画することができる。	
5 週	実験、プログラミング	プログラムを作成し、実験を実施することができる。	
6 週	実験、プログラミング	プログラムを作成し、実験を実施することができる。	
7 週	実験、プログラミング	プログラムを作成し、実験を実施することができる。	
8 週	プロトタイプの評価、問題点の再検討		
9 週	実験、プログラミング	プログラムを作成し、実験を実施することができる。	
10 週	実験、プログラミング	プログラムを作成し、実験を実施することができる。	
11 週	実験結果のまとめ	秋の学会発表、学位授与レポート用に実験結果をまとめることができる。	
12 週	実験結果のまとめ	秋の学会発表、学位授与レポート用に実験結果をまとめることができる。	
13 週	実験結果のまとめ	秋の学会発表、学位授与レポート用に実験結果をまとめることができる。	
14 週	レポート指導	秋の学会発表、学位授与レポートの書き方指導	
15 週	レポート指導	秋の学会発表、学位授与レポートの書き方指導	
16 週	進捗状況確認	進捗状況を確認し、プロトタイプの作成を計画する。	
17 週	実験、プログラミング	プログラムを作成し、実験を実施することができる。	
18 週	実験、プログラミング	プログラムを作成し、実験を実施することができる。	
19 週	実験、プログラミング	プログラムを作成し、実験を実施することができる。	
20 週	進捗状況確認	進捗状況を確認し、プロトタイプの作成を計画する。	
21 週	実験、プログラミング	プログラムを作成し、実験を実施することができる。	
22 週	実験、プログラミング	プログラムを作成し、実験を実施することができる。	
23 週	完成品による実験、問題点の再検討。		
24 週	実験結果のまとめ	実験結果のまとめと考察	
25 週	実験結果のまとめ	実験結果のまとめと考察	
26 週	特別研究論文作成	特別研究論文の執筆	
27 週	特別研究論文作成	特別研究論文の執筆	
28 週	特別研究論文作成	特別研究論文の執筆	
29 週	特別研究発表会	研究発表会で成果報告	
30 週	論文修正	論文を修正して査読委員から了解を取る	

* 4 : 完全に理解した, 3 : ほぼ理解した, 2 : やや理解できた, 1 : ほとんど理解できなかった, 0 : まったく理解できなかった.
 (達成) (達成) (達成) (達成) (達成)